

【到達目標】

- ・初級講座の内容を復習しながら、更に踏み込んだ診察方法や予防、治療方法を学習し応用できる。
- ・中国医学の診察から治療までの流れを習得し、現代医学との治療観の違いが理解できる。
- ・生薬と処方(方剤)の基礎知識を習得し、安全に正しい使い方が理解できる。
- ・季節や体質に合わせた健康法が提案でき、実践につなげられる。



【主な内容】

診察方法

初級講座より診断する項目が多岐にわたります。具体的な症例を見ながら検討します。

弁証方法

初級講座で紹介した弁証方法について、中級講座では具体的に深く学んでいきます。

中薬各論

よく使われる生薬の分類・作用・性味・帰経・薬効・適応症などを学習します。

方剤各論

日本でよく使われる処方(方剤)について組成・効用・適応症・主治などを学習します。

【講座詳細】

受講資格：中医学初級講座を受講完了した方

講義形態：YouTubeで講義動画を視聴

受講料：100,000円(税込110,000円) 学生割引 90,000円(税込99,000円)

時間：28時間(4時間×7コマ)

講師：王 少麗 元長春中医薬大学助教授(日本語での講義となります)

【お申込み】

右記サイトの専用フォームからのお申込み <https://chuigaku.ne.jp> または

中国医学実践講座 



QR-code

【カリキュラム】 週1回の受講で7週間で修了が目安です

回数	内容
第1回	診断方法① 望診(顔色・目・唇など)
	診断方法② 望診(頭・髪・小児指紋など)
第2回	診断方法③ 問診(眩暈・心悸・睡眠・月経・便など)
	弁証方法① 病性弁証(六淫弁証、陰陽虚損弁証)
第3回	弁証方法② 病性弁証(気血弁証、津液弁証)
	弁証方法③ 病位弁証(心・小腸)
第4回	弁証方法④ 病位弁証(肺・大腸・脾・胃)
	弁証方法⑤ 病位弁証(肝・胆・腎・膀胱)
第5回	中薬と方剤総論・基礎知識
	中薬・方剤各論① 解表薬・解表剤など
第6回	中薬・方剤各論② 補虚薬・補益剤など
	中薬・方剤各論③ 温裏薬・温裏剤など
第7回	中薬・方剤各論④ 活血化瘀薬・活血化瘀剤など
	体質判定、養生対策、名老中医の体験談

■ 本講座を受講した後、受講証明証を発行いたします。

■ 講師の都合で、内容が変更することがあります。



一般財団法人
ヘルスケア社会医療研究所
186-0004

東京都国立市中1-18-25
松岡ビル305

✉ chuigaku@vesta.ocn.ne.jp

TEL:042-505-9145